



発 監 第 30 号
令和 2 年 11 月 11 日

琴浦町長 小 松 弘 明 様

琴浦町監査委員 稲田裕司



琴浦町監査委員 桑本 始



財政援助団体監査の結果について（報告）

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 5 項及び第 7 項の規定に基づき監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。

財政援助団体監査結果報告書

1 監査の対象

監査の対象団体及び所管部署は、次のとおりである

対象団体	所管部署
公益社団法人 琴浦町シルバー人材センター	すこやか健康課・総務課・社会教育課 教育総務課・建設環境課

2 監査実施日

令和2年9月30日から令和2年11月11日まで実施した。

詳細については次のとおりである。

(1) 令和2年9月30日

町長及び団体へ監査を実施する旨の通知を行い、監査項目に対応する書類の提出を求めた。

(2) 令和2年10月14日から10月23日

提出された書類の審査を行った。

(3) 令和2年10月15日

所管課から提出された書類の説明を受けた。

(4) 令和2年10月23日

公益社団法人琴浦町シルバー人材センターの現地監査を実施。

(5) 令和2年11月11日 意見書を提出。

3 監査の範囲

主として、令和元年度における上記補助金並びに委託料の出納その他の事務

対象事業	平成30年度金額	令和元年度金額	所管課
・ 琴浦町シルバー人材センター 運営補助金	5,300,000 円	5,100,000 円	すこやか健康課
・ 琴浦町生活援助サービス事業 (令和元年度より開始)	—	1,152,000 円	
・ 小学校除草剤散布委託業務	356,130 円	354,200 円	教育総務課
・ 小学校剪定作業委託業務	359,478 円	304,000 円	

対象事業	平成30年度金額	令和元年度金額	所管課
・町内文化財管理草刈及び除草剤散布委託業務	885,868 円	903,880 円	社会教育課
・琴浦町役場本庁舎屋外トイレ清掃業務	321,200 円	337,260 円	総務課
・広報誌等刊行物織り込み及び配布業務	1,290,300 円	1,187,142 円	
・下水道施設除草業務委託	—	500,610 円	建設環境課

4 監査の方法

平成30年度・令和元年度・令和2年度における公益社団法人琴浦町シルバー人材センターに対する補助金及び委託料に係る出納その他の事務が、町監査基準に準拠し、法令等に従い適正かつ効率的に執行されているかを主眼として実施した。

監査にあたっては、所管課から関係書類の提出を求め、事前に所管課長等から説明を受けた。監査当日は監査対象団体に出向き、関係者から聴き取りを行った。

5 監査結果

補助金・委託費の支出については補助金交付要綱に基づき適正に処理されているものと認められた。

また、シルバー人材センターの経営状況、財政状況、事業・業務管理についても概ね適正に運営されている。

6 監査意見

○すこやか健康課

- (1) 補助金支出については、国の基準に沿って行われており、補助金決定・交付の手続きも適正に処理されている。一方、補助金の確定にあたっては、書面のみの審査によって確定されている。現地でのヒアリング等実地検査により課題・要望等を聞くことで、補助金交付の目的がより達成されるよう努められたい。

○建設環境課

- (2) 町がワークセンターで対応している業務のうちシルバー人材センターで対応可能な業務があるとのことである。ワークセンター以外においても町の作業のうち対応可能で低料金なものについては、シルバー人材センターの活用を図られたい。

○琴浦町シルバー人材センター

(1) 会員の増強について

シルバー人材センターの事業については、行政、町民、企業等活用関係者からその活動に対して高い評価を得ている。しかし、外部環境が変化する中で今後会員が減少する見込みとなっている。これは近年の雇用形態の多様化に伴う定年延長等により、会員の高齢化や対象者の減少などが考えられる。

現在は、広報活動等を通じて会員の募集が行われているところであるが、募集方法や業務内容や単価の見直しを通じて幅広い人材に協力いただけるよう検討いただきたい。

また、会員増強には会員からの紹介が効果的である。現会員のセンター事業に対する意見を調査するなど会員満足度の向上に努められたい。

(2) 研修等の強化について

多様化する町民ニーズに対応するため業務の開発・技術の習得等職務教育を推進する必要がある。研修等を強化し新たな業務を受注できる体制を構築されたい。

(3) 町・関係機関との連携について

生活支援サービス等町・企業が抱えている課題を共有し、シルバー人材センターとしてどう手助けできるのかを検討することによる新たな業務の発掘をお願いしたい。

※参考資料（総会資料から）

- ・決算書
- ・会員の状況
- ・元年度請負・委託業務実績
- ・年度別補助金額の推移等

※当日提示資料

- ・通帳
- ・帳簿
- ・シルバー人材センターの適正就業ガイドライン等
(厚生労働省・公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会)